

# 平成29年度 学校関係者評価書

|     |             |
|-----|-------------|
| 学校名 | 和歌山市立西脇中学校  |
| 作成日 | 平成30年 2月15日 |

## 1 教育目標

共に 豊かに 生きる

## 2 学校の自己評価についてのご意見

|                                 | 開かれた学校  | ゆたかな心  | 確かな学力   |
|---------------------------------|---|--|---|
| 重点<br>目標<br>に対する<br>意見          | <ul style="list-style-type: none"> <li>★家庭との連携を密にして保護者や地域に信頼される学校を目指し、これからも地域コミュニティと積極的に交流して活用してほしい</li> <li>★学校からの情報を積極的に発信されている。今後も継続を</li> <li>★学校・家庭の連携を密に行い、互いの信頼感を得ることは大切である</li> <li>★地域の共育コミュニティー等と積極的に交流し保護者と地域に信頼される学校を目指してほしい</li> <li>★学校の情報が積極的に発信されていると感じています、これにより学校に対する理解が深まり、更なる協力が繋がっていかねばと考えています。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>★道徳教育、学校行事、学校活動を通じて心豊かな誠実で思いやりのある生徒の育成を学校・家庭・地域と連携して取り組んでもらいたい</li> <li>★道徳教育等で思いやりのある生徒を育てられるように希望します</li> <li>★学校行事、クラブ活動の体験を通して自然と身につく環境作り</li> <li>★新しい時代に対応する中学生、個性豊かな中学生を育てる</li> <li>★学校行事以外でも家庭・地域・学校が一体で取り組める施策を考える</li> <li>★ゆたかな心を育むためにも、家庭、学校、地域が協力して取り組めるものがあればと考えます。</li> </ul>                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>★「学びあいの授業」を通じてもっと学びたいと思える興味・関心を持てる授業の工夫改善と学力の定着をはかりしっかりフォローすること。</li> <li>★学び合いの授業の継続を</li> <li>★生徒に興味・関心を持てる授業を願います</li> <li>★興味・関心ある授業で思考力UP授業を</li> <li>★生徒の関心・意欲が高まる工夫として先生の体験談など交えて学力の向上の話を具体的に</li> <li>★家庭との連携を密にして目標達成に努力してほしい</li> <li>★確かな学力向上に向け、読書習慣、三点固定を習慣づけることが大切だと感じます。</li> </ul> |
| 取組<br>の状況<br>に対する<br>意見         | <ul style="list-style-type: none"> <li>★「ぐるりんメール」「ホームページ」を活用して学校の情報が積極的に発信されることは家庭と連携でき、理解と協力を得られている。</li> <li>★上記に加えPTA新聞により学校の内容が分かる</li> <li>★情報が積極的に発信されていることは評価できる</li> <li>★学校が情報を積極的に発信してくれていることに感謝しています。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>★生徒実践目標「あ・そ・べ」の指導を徹底する。</li> <li>★「学びあいの授業」「ゲストティーチャー」の体験を通じてグループ学習、学級、学年の集団づくりを認識させる。さらなる充実を期待する</li> <li>自分と他の人との考えの違いを知る。</li> <li>★自立心の向上を図る。</li> <li>★評価します</li> <li>★「学びあいの授業」などを通し思いやり、誠実、助け合いの大切さが学べると思います</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>★学力を身につけるための補習、読書タイムの徹底</li> <li>★どの教科にもまず読んで理解することが大事。読書タイムは重要ですが、更に読書時間を個人的に増やすことができれば学力アップになると思う。</li> <li>★放課後、補習を実施してほしい</li> <li>★研修の成果を実践に活かしてほしい</li> <li>★朝の10分間の新聞を読む習慣作りを進めてほしい</li> <li>★学力調査の結果を受け止め学習面・生活面の問題解決に取り組んでほしい</li> </ul>  |
| 検証<br>結果<br>に対する<br>意見          | <ul style="list-style-type: none"> <li>★科学技術部、美術部、吹奏楽部等西脇八幡台両小学校や地域での活動は生徒のやる気や自信につながり、地域の人たちを中心に毎年恒例の楽しみになっている。是非継続して活動してほしい。</li> <li>★科学技術部や吹奏楽部の取り組みは、大変素晴らしいことだと思います。引き続き子供たちと地域との触れ合いを継続して欲しいと思います。</li> <li>★両小学校や地域での活動は子どもたちの資質・能力・学びの内容、大きく変わる機会になると思う</li> <li>★子どもたちと地域のふれあいの継続</li> </ul>                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>★「あ・そ・べ」の指導が生徒たちに定着しているかどうか。大半の生徒は実行しているが、一部は実行できていない。</li> <li>★生徒からの挨拶の声が少なく、そして小さい。クラブの生徒は活動中でも目が合えば挨拶してくれる。</li> <li>★社会人になってからの方が大事である</li> <li>★留学生による国際交流授業、大いに取り組んでほしい</li> <li>★「挨拶できている」と思える子どもが増えていることは評価できる</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>★「公開研究授業」と「きのくにフォローアップ事業」で教員の授業力向上が図れている。</li> <li>★研修等で先生のレベルアップはできている</li> <li>★目標を見つけ、自分で考え判断する力を育てる</li> <li>★「家庭での学習時間の確保」のために学校や家庭で何をすべきか対策を考えてほしい</li> <li>★「きのくに学力定着フォローアップ」等、先生のレベルアップに対する努力、大いに評価します。今後の子供たちへの授業に充分活用して欲しいと思います。</li> </ul>  |
| 改善<br>方法<br>に<br>向けて<br>の<br>意見 | <ul style="list-style-type: none"> <li>★「ぐるりんメール」「ホームページ」の継続と活用</li> <li>★メールは継続、HPは再考とありますが、HPでの視覚的な情報発信力は、学校行事への保護者理解を深めるものだと思います。継続を期待します。</li> <li>★共育コミュニティーの活用と連携</li> <li>★学校行事への保護者の参加を促す</li> <li>★地域の回覧板を利用して情報発信する</li> <li>★評価していない家庭への連携の取り組み</li> <li>★生徒指導等においても家庭・学校・地域の連携協力関係を密にする</li> </ul>                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>★「あ・そ・べ」の指導の徹底。</li> <li>★「あ・そ・べ」は、基本的なことですが、全てに繋がっていく大切なことだと思います。指導の継続に期待します。</li> <li>★「あ・そ・べ」は日常生活にも必要。大人も生徒も共に続ける努力を！</li> <li>★中学校は生徒たちの生活習慣の大切な学びの場所であり、今後も様々な活動を通じて「豊かな心」を育んでほしい</li> <li>★継続しての指導をお願いする</li> <li>★継続することで改善につながる</li> <li>★安心して生活できる場で、楽しく成長できる場であってほしい。環境次第で変わる、友達との差が出てくる時期だから変化を見守ってほしい</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>★「学びあいの授業」を充実させて一人一人の向上と教員の授業力向上、フォローをしっかり徹底する。</li> <li>★放課後等を利用し学習場所・時間を設定して補習・読書の環境を作る。</li> <li>★読書量の低さが調査結果の無回答につながっているのでは？</li> <li>★放課後、勉強できる場所を考えてほしい</li> </ul>   |

## 3 その他のご意見

|   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>★「学びあいの授業」の継続と本校の学力レベルの向上。生徒一人一人の学力レベルの向上を目指し、何事も安心して取り組める学校の生活環境を構築していただきたい。</li> <li>★子どもたちと保護者の課題評価に少し差があるので学校と保護者の連携を図り指導していただきたい。</li> <li>★自尊感情が高いので各種行事・活動を通して達成感を体験させ、自主・自立の精神を培わせてほしい</li> <li>★部活動は先生方の負担軽減のためにも複数校での活動、練習する場所、地域のスポーツクラブの指導者の育成を進めていくようお願いしたい</li> <li>★子どもの声を聞く施策。「考え議論する」学級活動、生徒会活動等の充実のために時間をとり、全員参加型の学級経営をする</li> <li>★「学び合いの授業」づくり3年計画を振り返った時、集団の中で人間関係が柔らかくなったとの声をききました。「学び合い」の根底にある「ひとりも見捨てない」という考え方が、子供たちにも実感をもって伝わってきたのだと嬉しく思います。学力の向上だけでなく、人間形成においても、大きな学びとして授業が活きたのではないかと感じています。「全ての子ども達の居場所と出番のある学校づくり」に向けご尽力いただき、本当にありがとうございます。</li> </ul> |
|---|